



会長 高橋利光
幹事 山田正
会報 鈴木彦太 及川勝永
 後藤益美
例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2611回例会 2017. 8. 31 No. 9

本日の出席率

・本日の出席率 94%

ニコニコボックス

- ・高橋利光会長 佐々木崇会員のスピーチに期待して。
- ・猪股育夫会員 佐々木崇会員の格調高く、教養あふれるスピーチにご期待します。8月25日に三番目の娘に女の孫が生まれました。これで孫2人になりました。上の孫は8月13日生まれで、本日が私の67回目の誕生日です。家族の中で8月生まれが3人になりました。
- ・佐々木崇会員 スピーチ当番、宜しくお祈りします。
- ・鈴木彦太会員 佐々木崇会員のスピーチ、経験豊かなスピーチを楽しみに、大いにご期待いたします。
- ・布施孝之会員 佐々木崇会員のスピーチを楽しみに。
- ・飯塚仁哉会員 本の虫、崇会員は博学多識で一市の物知り叔父さんとして、著名な方ですぞ。
- ・江川元徳会員 Hi! Mr. Kim、こんにちは、ミサイルはいらない、国民の生活を向上する方が良いです。四つのテスト、第2。
- ・八谷郁夫会員 佐々木崇会員のスピーチを楽しみにしています。
- ・菅野幸一郎会員 河北書道展の招待券がありますので、ほしい方は菅野まで申しつけ下さい。佐々木崇会員のスピーチにご期待します。
- ・高田次雄会員 18歳と81歳の違い。
 (一ツ) 人生につまづくのが18歳、暁の縁(へり)につまづくのが81歳。
 (二ツ) 知らない事が多いのが18歳、忘れたことが多いのが81歳。
 (三ツ) 自動車の免許が取れるのが18歳、自信がなくなり返納するのが81歳。
 皆さん、どれに当て嵌まるかなー、本日、月末のスピーチ、佐々木崇会員勉強させて下さい。

- ・菅原慶一会員 佐々木崇会員のスピーチに期待して。
- ・伊藤幸子会員 夏も終わり秋風が身にしみて来ました。台風が心配です。
- ・二階堂恭子会員 今日のお話、楽しみです。
- ・山田正幹事以下 佐々木崇会員のスピーチに期待。
 村上武彦会員 佐藤幸一会員 千葉吉男会員
 阿部泰彦会員 山田直志会員 菅原文之会員
 佐藤静市会員 遠藤光則会員 佐々木源悦会員
 岩淵正彦会員 熊谷敏明会員 布施孝尚会員
 小野寺伸浩会員 富士原裕子会員 武川毅会員
 及川昭宏会員 岩淵栄市会員 杉田広仁会員
 秋山茂夫会員 佐藤早智子会員 及川富男会員
 千葉正宏会員
 以上、ありがとうございます。

会長要件 高橋利光会長

一昨日、午前6時2分にJアラートが発令されました。ミサイル発射でJアラートが作動するのは、北朝鮮のミサイルが沖縄県上空を通過した2012年と2016年に続き3回目です。

最近の国際情勢は、とりわけ北朝鮮の脅威は過去に類を見ないほど深刻で増大しています。戦後72年を迎える日本は、平和な日常が当たり前になっています。しかし、世界を見渡しますと、戦後70年以上戦争をしない国は、国連加盟193ヶ国のうち、実は8ヶ国しかありません。アジアではブータンと日本だけです。

「平和」は、非常に大切です。基本的人権を守る上で平和は欠かせません。先人が築いてきた戦争のない平和な日本を、これから先も守り抜きたいと思えます。

RI日本事務局より「財団室NEWS2017年9月号」がメールで配信されてきました。それによれば、昨年度の財団への寄付総額は、目標の3億ドルを上回り、3億430万ドルに上りました。寄付総額の上位3ヶ国は、アメリカ、韓国、日本の順だそうです。寄付の内

容を対前年比で見ますと、ポリオプラスへの寄付は達成率が高く「ポリオプラス」事業がロータリアンに広くいきわたり、認知されていることが伺えます。

幹事報告 山田正幹事

- ・ガバナー事務所より
 2017-18年度第2520地区「RLI研修会」の案内
 宮城県 パートⅠ 2017年10月14日(土) 9:00~16:00
 パートⅡ 2017年11月12日(日) 9:00~16:00
 パートⅢ 2018年1月下旬
- ・日本事務局より
 9月のロータリーレート 1ドル=109円
- ・伊丹有明RCより
 南三陸町新庁舎完成記念品目録贈呈式に出席に対するお礼状が届く
- ・川崎大師RCより、会報が届く
- ・「ザ・ロータリアン誌」が届く

各委員会報告

- ・青少年奉仕委員会 (千葉正宏委員長)
 剣道大会、野球大会開催のお知らせ
 ・剣道大会 (第35回記念大会)
 日時 10月7日(土) 9:30~(8:30集合)
 場所 佐沼中学校 体育館
 ・野球大会
 日時 11月11日(土) 7:30開会式(7:00集合)
 場所 光ヶ丘・大東野球場
 ※雨天の場合は一週間後11月18日(土)に開催
- ・雑誌委員会 (高田次雄委員長)
 本日配布しました「ロータリーの友」9月号の縦枠9ページに、「一騎当千の女性メンバーがひしめく」と題して、東京中央RCの記事が載っています。是非目を通していただき、女性会員勧誘の参考に……。
- ・復興支援特別委員会 (阿部泰彦委員長)
 平成29年5月~9月までの南三陸町の復興支援に関する活動報告をまとめ皆様に配布いたしましたのでご覧下さい。各活動は佐沼クラブ主幹ではありませんが、会員の皆様に参加していただき交流をして参りました。今後ともよろしくご協力の程お願い致します。

今週のスピーチ

若き日の思い出「佐沼高校ラグビー部」
佐々木崇会員
 何時の間にか私もクラブの年長組、人生の短さを思い知らされています。男の子がいないものですから絶滅危惧種のようになっております。また、生きた化石とまでいえないのですが、ちょっと難しい年代になってきました。家内にいわせると、ホンモンサピエンスではなく男の外見を装った偽サッパリエンスと言われ、大変憤慨しておるところですが、言い返すことも出来なくてだまって我慢を重ねている毎日でございます。

7月で78歳になった訳ですが、この間にちょっとは若い時もありました。そんな時のことを思いかえしてみますと、ラグビーにのめり込んでいました。

私がラグビーと出会ったのは佐高入学時でした。高橋洋一郎先生(部の監督)も休職から復帰され、2~

3年の体育授業はほぼラグビーでした。当時のラグビーはマイナーな競技で部員が集まりませんでした。

高校3年生の時、県内の情勢は前年花園準優勝の仙台市立工業高校の全盛時代で、奇しくも佐沼高校が対抗馬と目される情勢でした。それで先生も力を入れて、自分の担任クラスから陸上部、柔道の選手を引っ張り上げレギュラーにしました。と言いますのは、佐沼高校は8~10年位ずっとメンバー不足で悩んでおり、オープンで包容力のある高橋監督は、主将達とも話し合い花園対策に応援を求めました。FWに円盤投げの佐々木君、柔道部の石川君が参加。もう一人はBKの佐々木(私は剣道をやっておりました)、私の事ですが、練習を重ねてきた2年生が可哀相ということと、私が受験生コースの一員(受験はしませんでした)と言うことで私はアウトという経緯がありました。

卒業して一年位経った頃、クラスのみならず高校に遊びに行った時、家にいるのなら練習に遊びに来いとお誘いを頂いたのが、ラグビーにのめり込んだきっかけになりました。

ラグビーに対する監督の方針は、タックル、フォロー、セービング、基本に忠実に(インターバル走法)で、練習参加1年後から監督の指導効果が現われてきました。FWの低い、平、クイックヒールアウト、BKの早いパス回し、意識的な位置どり。そして、2年後より花園に出場、合計5回出場しました。私は、ボール扱いを担当しておりました。

前述の様に、私は高校時代は剣道をやっておりましたが、卒業してからラグビーの方に入ってしまったのですが、OBチームを作り国体予選に3年参加しました。高橋監督が一貫して指導したのは、タックル、フォロー、セービングでした。タックルは一種の攻撃的な手段だったと思います。

以降、監督定年退職などもあり足が遠のいていきました。監督は、茨城県の高校ラグビー監督に就任要請があり、赴任されました。

その後、1年ほどの間に当クラブ元会員の佐藤幸三郎氏の提唱する佐沼青年商工会議所(のちの商工会青年部)設立に参加、並行して佐沼青年会議所設立に参画、10年後当ロータリークラブ入会を承認され、今に至ります。

狭い地域とは申せ、地縁血縁も絡み、良くも悪くも沢山の方々のお世話になりました。ラグビーにのめり込み、大変でも楽しい時を過ごすことが出来ました。結論としては長生きしてよかったと感じております。

“ビバ(ジイ・バア)、人生。憎まれっ子の一人”
 人生のノーサイドを目指して、今後とも宜しくお願い致します。

— ちびっ子ラグビーボールで、ボールの扱い方を教えていただきました。
 (参考)
 ラグビーの特徴でもある、楕円形のボールを相手陣の得点エリア(インゴール)に運ぶ陣取りゲームです。フィールド上には、1チーム15人、両チーム合わせて計30人で試合を行います。登録人数が昨シーズンより、一試合1チーム23人となりました。
 試合は前半40分、後半40分の計80分で行われます。ハーフタイムが10分間あります。